こんにちは！事務局です

《理事会報告》

第1回理事会／令和元年5月18日（土）

Ⅰ 決議事項

1. 平成30年度事業結果（報告）について
2. 平成30年度決算（案）について
3. 平成30年度決算審査結果について（監査報告を含む）
4. 職能委員会委員の再選任について
5. 地区支部役員の選任について
6. 看護協会長表彰について審査

Ⅱ 協議事項

通常総会役割（案）総会に向けての準備

Ⅲ 報告事項

日本看護協会理事会報告

Ⅳ その他

理事会等開催予定

第2回理事会／令和元年6月15日（土）

Ⅰ 決議事項

1. 役員の選定について
2. 業務執行理事の業務分担について
3. 令和2年度（2020年度）滋賀県看護協会通常総会の日程について

Ⅱ その他

1. 2019年度通常総会（本日）の反省等
2. 2019度理事会等地区支部長（地区理事）連携会議の開催について
3. 事務連絡

会員情報管理体制「ナースシップ」に、あらたに**「研修受講履歴管理機能」**が追加され、会員専用WEBサイト「キャリナース」で研修受講履歴などが確認できるようになり、一年が経ちました。みなさまご利用いただいていますでしょうか。自己の履歴をマイページで確認し、更なるキャリアアップに活用してください。「キャリナース」のマイページ登録は日本看護協会または滋賀県看護協会ホームページのバナーをクリックし、「新規登録」へお進みください。

滋賀県看護協会の取り組み

①教育計画に基づき、研修情報を登録…… 詳細が決定した研修は登録済みです。
②研修修了者を確定する…… 研修終了時にカードリーダーで「会員証」をスキャンし、確定します。研修受講時には会員証をご持参ください。
③修了者情報をナースシップに登録…… 研修後、1～2ヶ月かかります。

▶現在は病院勤務をしていますが、将来は訪問看護をしたいと考えています。「訪問看護リスタートナースサポート研修を受けて」を読み、研修体制や実習で学ぶことができると知り、ますますその思いが強くなりました。機会があれば是非チャレンジしたいです。（S.Y）

▶一番星★みつけた！の甲賀子育て世代包括支援センターここも～り」を拝見し、妊婦期から切れ目のない支援を」とのフレーズに思わず嬉しくなりました。悩んでいるお母さんのためにも、是非、継続していただきたいです。（H.T）

▶各地区支部の活動報告を読み、滋賀県全体で看護職が頑張ってるなあと感じました。その一員として微力ですが頑張ります。（A.M）

▶「ここも～り」の活動を初めて知りました。子育て支援の必要性を強く感じています。こんな活動がどんどん広がるといいですね。（M.M）

編集後記

蒸し暑い日が続きますが体調は崩されていないでしょうか？ 今回から広報委員に新しいメンバーを迎えました。気持ちも新たに、会員の皆様の笑顔あふれる活躍を発信していきたいと思っています。

投稿大募集!!

「表紙の写真」「会員の声（ご意見・ご感想）」に投稿をお待ちしています。とりあげて欲しい内容でもけっこうです。広報委員が取材に行きます。ふるってご応募ください。詳しくはホームページ「委員会からのお知らせ」をクリック！（次回発刊は10月上旬予定です）

広報紙「ナースレーク」

Nurse Lake

Vol.143
2019年7月

公益社団法人
滋賀県看護協会

表紙写真：シモツケソウ（撮影：大津市 T.Uさん）

CONTENTS

会長挨拶……2
令和元年度 重点事業／カンゴサウルス賞表彰……3
役員・委員・地区支部役員名簿……4～5
看護フェア2019……5
名誉会員／受賞表彰……6
第23回滋賀県看護学会 報告……7
2019年度日本看護協会通常総会 参加報告……7
医療安全通信／保健師職能委員会……8～9
ナースセンターだより／はたさぼ通信……10～11
こんにちは！ 事務局です／会員の声／編集後記……12

発　行　所●公益社団法人 滋賀県看護協会
発行責任者●会長 廣原惠子
〒525-0032 滋賀県草津市大路二丁目11番51号
TEL.077-564-6468　FAX.077-562-8998
http://shiga-kango.jp/
モバイルサイト
滋賀県看護協会　検索

滋賀県看護協会会員数（令和元年6月16日現在）

保健師/	324人	助産師/	252人	合計 8,303人
看護師/	7,525人	准看護師/	202人	

令和元年度滋賀県看護協会総会を終えて

公益社団法人 滋賀県看護協会　会長　廣原 惠子

去る６月15日、第67回滋賀県看護協会通常総会を６名の来賓のご臨席と会員408名のご参加とご協力のもと盛会に終えることが出来ましたことに感謝申し上げます。

総会議案の30年度事業報告では、４点の重点事業に関して、その取り組みと成果が報告、その後に各職能委員長と７地区支部長からの活動報告と会計報告、令和元年度事業計画と予算報告があり、参加した会員の皆さまと共有いたしました。役員改選選挙もスムーズに行われ、新役員の皆さまの協力のもと、昨年度策定いたしました滋賀県看護協会「看護の将来ビジョン」のもと、積極的に事業を進めていきたいと思っています。

午後からは、滋賀県看護協会長表彰が行われ、永年の看護実践や看護協会の発展に尽力された看護職37名の受賞式と３年間看護職のワークライフバランス事業に参加された２施設（医療法人芙蓉会南草津病院、独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院）のカンゴサウルス賞の贈呈式がありました。カンゴサウルス賞を受賞された施設の代表者からの「この事業の自施設の取り組みを継続させ、安心して働き続けられる職場づくりに活かしていきたい」との言葉に、医療勤務環境改善の継続的な取り組みへの熱意やその努力に敬意と感動を致しました。

また、総会後の特別講演では、社会学者認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長上野千鶴子先生に、テーマ「看護の専門性とは何か－医療と介護のはざまで－」で講演をして頂きました。先生の豊富な知見とご経験による看護職への期待故の医師や介護職ができない看護職でなければできないことは何なのかとの厳しい問いかけもあり、看護のプロとして、支援が必要なご本人（当事者）にとっての望ましいケアのあり方を考えさせられた内容でした。

昨年度に策定しました滋賀県看護協会「看護の将来ビジョン」達成に向けて、患者・利用者・住民主体に考え、多職種とも連携や協働し、「三方良し精神で看護の力で滋賀を元気に！」していきましょう。

今年度の重点事業は次ページの通りです。皆さまのご協力やご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

令和元年度 重点事業

あらゆる場での看護実践能力の強化

❶ 教育計画等活用による看護実践能力向上への支援
- 1）各職能ラダーの活用推進と継続教育の実施と評価
- 2）助産師出向支援事業の促進及びアドバンス助産師取得推進の強化
- 3）看護管理者のマネジメントラダーの周知と活用推進

❷ 看護基礎教育制度における課題解決に向けた取り組み
- 1）教育や実習指導体制の課題解決に向けた関係者による検討
- 2）准看護師制度の課題解決に向け「看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドラン及び活用ガイド」の周知と活用推進
- 3）基礎教育機関の専任教員対象の研修会開催

❸ 新たな認定看護師制度及び特定行為研修制度の活用推進
- 1）新たな認定看護師制度の周知と受講推進
- 2）特定行為研修受講推進

❹ 災害対応力向上の支援
- 1）災害看護の理解を進めるための研修の開催
- 2）災害時支援調整機能を発揮するための看護管理者に対する研修支援

地域包括ケアを推進するための看護の機能強化

❶ 地区支部における地域包括ケアシステム推進に対応する看護職の育成と看護職のネットワークの強化
- 1）地域特性に応じた研修会や地域包括ケアフォーラムの開催
- 2）「地域看護ネット」による地域の課題解決に向けた取り組みの強化と合同報告会開催

❷ 在宅療養者への看護実践力向上支援
- 1）訪問看護におけるステップアップシートを活用した人材育成の推進
- 2）医療的ケアが必要な児への継続支援体制構築のための看護職連携の強化
- 3）診療所看護の実態調査結果を踏まえた課題解決に向けて地区支部内での取り組み強化
- 4）介護施設看護の実態調査結果を踏まえた課題解決に向けて地区支部内での取り組み強化

❸ 地域住民へ介護予防や在宅ケア等に関する情報発信

働き続けられる職場環境づくりの推進

❶ 健康で安全な職場（ヘルシーワークプレイス）の推進
- 1）ヘルシーワークプレイスに関する研修会の実施による組織や看護管理者の取り組み支援
- 2）働き方改革に伴う法律改正等についてのタイムリーな情報提供の実施
- 3）業務上の危険から看護職を守るために労働安全衛生ガイドライン活用推進による安全な職場づくりの普及
- 4）訪問看護における健康で安全な職場づくりの推進

❷ 多様な職場への就業促進と定着
- 1）県内就業促進のための看護学生対象の就業ガイダンス交流会開催
- 2）届出制度（とどけるん）・ナースバンク事業の周知による登録者増と 在宅（訪問看護ステーションや介護福祉施設等）で必要な人材確保の推進
- 3）看護職の定着促進に関する精神サポート事業の継続と交流会の充実
- 4）多様な働き方応援サイト「ナースストリート」の普及

❸ 医療勤務環境改善支援センターと連携強化による職場環境改善の支援
- 1）医療勤務環境改善支援センターの活用を周知し、医療機関の勤務環境改善の好循環を支援
- 2）医療勤務環境改善支援センターとの連携によるWLB取り組み施設へのアドバイス実施

組織力強化

❶ 滋賀県看護協会「看護の将来ビジョン」の周知

❷ 会員増加（入会率60%）をめざした取り組みの強化

❸ 県民への健康情報提供や他団体への看護活動のピーアール強化
- 1）県民への健康情報や他団体へ看護活動をピーアールできる滋賀県看護協会版パンフレットの作成

❹ 70周年記念事業（2022年）開催に向けた検討会の設置

カンゴサウルス賞

●**地域医療機能推進機構 滋賀病院**
看護師の地道な活動が多職種の協力者を増やし、働き甲斐や生きがいを感じる職場づくりにつながりました。

●**南草津病院**
職員のやりがいや満足感は、職場の風通しの良い風土、環境から生まれると実感しました。

令和元年度 役員・委員・地区支部役員 ※敬称略

滋賀県看護協会 役員

会長	看	廣原　惠子	滋賀県看護協会
副会長	保	小川　薫子	草津市役所
副会長	助	初田　聡美	市立大津市民病院
副会長	看	呉竹　礼子	長浜赤十字病院
常務理事	看	松波　典代	滋賀県看護協会
常務理事	看	西井美恵子	滋賀県看護協会
専務理事	保	草野とし子	滋賀県看護協会
職能理事	保	小林　寿子	東近江健康福祉事務所
職能理事	助	溝口　浩子	済生会滋賀県病院
職能理事	看Ⅰ	小森久美子	野洲病院
職能理事	看Ⅱ	向　美保	友愛の家ヴォーリズ
第一地区理事	看	北川　久美	大津赤十字病院
第二地区理事	看	吉村　薫	済生会守山市民病院
第三地区理事	看	廣瀬　京子	甲南病院
第四地区理事	看	日永菜穂子	湖東記念病院
第五地区理事	保	林　優子	多賀町総合福祉保健センター
第六地区理事	看	弓削　悦子	市立長浜病院
第七地区理事	保	西村　陽子	高島市役所
准看護師理事	准	阪田　千穂	ひかり病院
監事	助	井下　照代	個人
監事	保	辻橋　幹恵	個人
監事	(保・助・看・准看以外)	川村　貞雄	個人

職能委員会

保健師職能委員	委員長	小林　寿子	東近江保健所
	保	三浦　聖子	大津市南すこやか相談所
	保	有村　祐亮	草津保健所
	保	松島たまみ	甲賀市役所すこやか支援課
	保	夏原　千鶴	日野町役場
	保	中本　潤	甲良町役場
	保	足立　茜	長浜保健所
	保	落川　昌子	高島市役所（今津支所）
助産師職能委員	委員長	溝口　浩子	済生会滋賀県病院
	助	西村　里江	大津赤十字病院
	助	平本　留見	滋賀医科大学医学部附属病院
	助	岡田　幸栄	近江八幡市立総合医療センター
	助	中村美由紀	聖泉大学（看護学部）
	助	前川　孝枝	長浜赤十字病院
	助	宮﨑真由美	高島市民病院
看護師職能Ⅰ委員	委員長	小森久美子	野洲病院
	看	馬場一二三	大津赤十字志賀病院
	看	十川　初音	滋賀県立総合病院
	看	山下　鳴美	公立甲賀病院
	看	岡本　美佳	東近江総合医療センター
	看	大道　律子	友仁山崎病院
	看	中村　春美	市立長浜病院
	看	前田紀久子	マキノ病院
看護師職能Ⅱ委員	委員長	向　美保	友愛の家ヴォーリズ
	看	寺田みや子	ケアサポートリブ
	看	谷口　佳栄	高齢者総合福祉施設桐生園
	看	平井里津子	特別養護老人ホーム淡海荘
	看	木林　智子	ケアセンターこうせい
	看	鹿島由美子	看護協会立訪問看護ステーション
	看	小林美紗子	訪問看護ステーション すずらん
	看	水上　幸子	地域包括ケアセンターいぶき

常任委員会

教育委員会	委員長	看	吉永　典子	近江八幡市立総合医療センター
		看	飯田　順子	大津赤十字病院
		看	河田　優子	滋賀医科大学医学部附属病院
		看	西村　由香	市立大津市民病院
		看	三﨑美佐子	済生会滋賀県病院
		看	堀池　昌子	草津総合病院
		看	水戸　祥江	国立病院機構紫香楽病院
		看	川口　恵子	豊郷病院
		保	馬場　文	滋賀県立大学
		助	井上　佳子	聖泉大学
		看	村中千栄子	長浜赤十字病院
		看	岸　清美	高島市民病院
認定看護管理者教育運営委員会	委員長	看	力石　泉	豊郷病院
		看	西村　路子	滋賀医科大学医学部附属病院
		看	東　美香	滋賀県立小児保健医療センター
		助	木村　知子	聖泉大学
		看	松田　和子	市立長浜病院
看護学会委員会	委員長	看	木村　里美	済生会滋賀県病院
		看	徳谷　理恵	大津赤十字病院
		看	松原　栄子	地域医療機構滋賀病院
		看	與那城隆幸	水口病院
		看	合田　尚美	近江八幡市立総合医療センター
		看	生田　寛里	滋賀県立大学
		看	澤井奈奈江	高島市民病院
看護活動推進委員会	委員長	看	神　千草子	ヴォーリズ記念病院
		看	寺田　麻子	市立大津市民病院
		看	饗庭　玲子	琵琶湖大橋病院
		看	山本　有美	滋賀県立小児保健医療センター
		看	藤井　一美	公立甲賀病院
		保	西川　純子	彦根保健所
		看	田附　容子	市立長浜病院
労働環境改善委員会	委員長	看	林　周子	草津総合病院
		看	太田美乃里	ひかり病院
		看	北林　栄	公立甲賀病院
		看	堀田　文美	近江温泉病院
		看	大竹　順子	友仁山崎病院
		看	脇坂　直隆	セフィロト病院
		看	吉川　敬子	市立長浜病院
広報委員会	委員長	看	松井あゆみ	大津赤十字病院
		看	中村　牧子	大津赤十字志賀病院
		看	今荘　雅也	滋賀里病院
		看	石田真由美	済生会守山市民病院
		看	井元　美紀	滋賀県立総合病院
		保	濱野さおり	湖南市役所
		看	田切　毅	今津病院
災害看護推進委員会	委員長	看	川森百合子	長浜赤十字病院
		看	中川　征子	滋賀医科大学医学部附属病院
		看	佐久間　綾	南草津病院
		看	小野真由美	公立甲賀病院
		看	山本　晃子	湖東記念病院
		看	堂野いずみ	友仁山崎病院
		看	土肥志のぶ	高島市民病院
医療安全推進委員会	委員長	看	中井喜代美	滋賀県立小児保健医療センター
		看	井上　杉美	大津赤十字志賀病院
		看	瀬村　直美	済生会滋賀県病院
		看	酒井　和美	公立甲賀病院
		看	奥野かおる	近江八幡市立総合医療センター
		看	佐伯　公亮	彦根市立病院
		看	西野あゆみ	セフィロト病院

その他委員会

推薦委員会	看	松岡　志保	打出病院
	助	中村　マリ	草津看護専門学校
	保	村上　静香	甲賀市役所障がい福祉課
	看	片山千鶴子	近江八幡市立総合医療センター
	看	宮崎富士子	友仁山崎病院
	助	押谷　優子	長浜赤十字病院
	看	澤田さよ子	高島市民病院
選挙管理委員会	看	﨑山　美紀	滋賀里病院
	看	長村　綾	びわこ医療福祉センター野洲
	看	神山　恵子	甲賀看護専門学校
	看	奥村　茂	青葉病院
	保	前川真衣香	彦根中央病院
	看	大久保はる美	長浜市立湖北病院
	看	万木さやか	高島市民病院

令和元年度 日本看護協会通常総会 代議員

阪田　千穂	准	ひかり病院
大木あかね	保	守山市福祉保健センター
中井　純子	看	公立甲賀病院組合公立甲賀病院
中島　利恵	看	国立病院機構 東近江総合医療センター
外川　栄子	看	公益財団法人 豊郷病院
森　みち子	助	長浜赤十字病院
末武　美里	看	高島市民病院
寺村　幸子	看	医療法人社団美松会 生田病院
草野とし子	保	滋賀県看護協会

令和元年度 日本看護協会通常総会 予備代議員

中本　享子	看	瀬田川病院
川村由美子	看	滋賀県堅田看護専門学校
溝口　浩子	助	済生会滋賀県病院
金谷由美子	看	公立甲賀病院組合公立甲賀病院
林　智子	看	東近江敬愛病院
鵜澤　玲子	准	友仁山崎病院
家森さぎり	保	長浜市児童発達支援センター
幸田ひろみ	看	マキノ病院訪問看護ステーション
松波　典代	看	滋賀県看護協会

地区支部役員

第1支部	支部長	北川　久美	大津赤十字病院
	副支部長	加藤　敦	琵琶湖大橋病院
	書記	広谷　香菜	琵琶湖養育院病院
	広報	山田　久美	市立大津市民病院
	会計	小島　縁	滋賀県健康医療福祉部医療政策課
第2支部	支部長	吉村　薫	済生会守山市民病院
	副支部長	豊坂　京子	南草津病院
	書記	山口　美翔	医療法人真心会南草津野村病院
	広報	山田　京子	びわこ学園医療福祉センター草津
	会計	森木　美佐	社会医療法人誠光会草津総合病院
第3支部	支部長	廣瀬　京子	仁生会甲南病院
	副支部長	佐々木眞由美	信楽中央病院
	書記	高須　緑	甲賀保健所
	広報	福井　伸彦	水口病院
	会計	水戸　祥江	独立行政法人国立病院機構紫香楽病院
第4支部	支部長	日永菜穂子	湖東記念病院
	副支部長	北村伊都子	東近江市立能登川病院
	書記	淵脇　真一	青葉病院
	広報	畑　智美	東近江敬愛病院
	会計	基　ひとみ	滋賀八幡病院
第5支部	支部長	林　優子	多賀町役場
	副支部長	森口　朋子	彦根市立病院
	書記	佐川　壱子	友仁山崎病院
	広報	田中　和子	豊郷病院
	会計	中野　浩延	彦根中央病院
第6支部	支部長	弓削　悦子	市立長浜病院
	副支部長	遠藤　邦枝	市立長浜病院
	書記	田辺　英美	米原市役所
	広報	佃　樹美子	長浜市立湖北病院
	会計	石本美和子	長浜赤十字病院
第7支部	支部長	西村　陽子	高島市役所
	副支部長/書記	中村　真弓	高島市民病院
	広報	田中　紀子	今津病院
	会計	中村　美幸	高島市役所

一年間よろしくお願いします。

「看護フェア2019」について

看護のパワーで滋賀を元気に!!

看護活動推進委員会
神 千草子

2019年5月11日（土）「看護のパワーで滋賀を元気に!!」をテーマに草津のショッピングセンターA・SQUARE で「看護フェア2019」を開催しました。

ブースイベントとして「心臓マッサージ・AED体験」「プレママ・ママ相談」「災害用品の展示（作ってみよう災害グッズ）」「健康と介護相談」「看護職の仕事・進路相談」小学生以下を対象にした「ナースに変身」を開催しました。また、聖泉大学の学生さんによる『オレンジリボン運動』子供虐待防止のための啓発活動や、ボランティアのご夫婦によるバルーンアートを企画し子ども達に大変喜んでもらえました。

幅広い年代の方々がご来場され、また看護師への暖かいメッセージも沢山いただき、好評の中終えることができました。今回のフェア開催で看護を少しでも身近に感じていただけたのではないかと思います。看護協会のスタッフの方々をはじめ保健師職能委員会、助産師職能委員会、災害看護推進委員会、看護学校協議会、済生会救急認定看護師の皆様、ご協力ありがとうございました。

2020年はフローレンス・ナイチンゲール生誕200周年にあたり、世界中でさまざまな記念事業が開催されそうです。滋賀県看護協会も県民の健康維持・増進を願い・看護の力でより一層盛り上げていきたいですね！

受賞おめでとうございます

永年のご活躍に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。

〈所属は推薦当時〉

日本看護協会名誉会員

赤沼フサ枝｜個人

日本看護協会長表彰

寺村　幸子｜生田病院
松波　典代｜滋賀県看護協会

滋賀県看護功績章

伊藤美千代｜滋賀県ナースセンター 彦根サテライト
柴田　惠子｜地域包括ステーション 森のお家
千代　妙子｜特別養護老人ホーム 淡海荘
松田　和子｜市立長浜病院

滋賀県看護功労者知事表彰

三上　房枝｜滋賀県看護協会
橋本　逸子｜友仁会友仁山崎病院
名畑富美江｜近江温泉病院
堀池　公子｜元市立大津市民病院
岩室　仁美｜元公立甲賀病院
今村　恵子｜彦根市立病院
熊木　貴子｜独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院
中本　亨子｜瀬田川病院
松波　睦美｜済生会滋賀県病院

滋賀県看護協会長表彰

【団体の部】

医療法人芙蓉会 南草津病院
独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院

【個人の部】

亀澤　映美｜大津赤十字病院
伊吹はまよ｜大津赤十字看護専門学校
大角　光子｜大津赤十字看護専門学校
多川　晴美｜滋賀医科大学医学部附属病院
安藤　光子｜滋賀医科大学医学部附属病院
高木　文子｜市立大津市民病院
西村　由香｜市立大津市民病院
柴野　昌子｜滋賀県立総合病院
谷口　優子｜滋賀県立総合保健専門学校
溝口　寿代｜済生会滋賀県病院
木村　里美｜済生会滋賀県病院
川﨑　朋恵｜滋賀県済生会看護専門学校
神田真由美｜くまだキッズ・ファミリークリニック
山内美恵子｜滋賀県立精神医療センター
井原　憲子｜公立甲賀病院
村山　幸子｜東近江市立能登川病院
中嶋登美子｜日野記念病院
川嶋由香里｜滋賀県看護協会 在宅ケアセンターみのり
多湖ゆかり｜彦根市立病院
山路久美子｜彦根市立病院
小林美紗子｜訪問看護ステーション すずらん高宮
平田　美紀｜聖泉大学看護学部
後藤　則子｜聖泉大学看護学部
弓削　悦子｜市立長浜病院
徳田　敏子｜市立長浜病院
奥出佳世子｜長浜市立湖北病院
久保田あゆみ｜長浜市立湖北病院
網谷　靖代｜長浜赤十字病院
赤井信太郎｜長浜赤十字病院
堤　国夫｜滋賀県立看護専門学校
日置千津子｜高島市民病院 朽木診療所
武内美英子｜高島市訪問看護ステーション
木下　明美｜近江八幡市立総合医療センター
橋本　逸子｜友仁山崎病院
黒橋真奈美｜滋賀県南部健康福祉事務所（草津保健所）
要石恵利子｜元滋賀県健康医療福祉部
谷川摩里子｜近江八幡市立総合医療センター

看護功績章・看護功労者知事表彰表彰式 記念撮影

滋賀県看護協会長表彰表彰式 記念撮影

赤沼 フサ枝 氏（81歳）
日本看護協会名誉会員に承認

令和元年日本看護協会通常総会において、名誉会員に承認され、本年度推薦のあった17名のおひとりとして受賞されました。

赤沼フサ枝氏は、昭和35年４月から滋賀県の保健師としてご活躍されました他、保健師教育に携わられるなど、滋賀県内で長きにわたって公衆衛生看護・看護教育等に尽力され、ご功績は多大であります。御披露に替えさせていただきます。

ご功績内容の詳細は日本看護協会通常総会の要綱をご参照いただきますようお願いします。

第23回滋賀県看護学会 報告

委員長 木村 里美（済生会滋賀県病院）

平成30年度学会委員会の活動として、平成30年12月12日（水）にピアザ淡海滋賀県立県民交流センターで第23回滋賀県看護学会を開催しました。

『「くらし」と共におりなす地域包括ケア ～being看護の繁栄～』というテーマで開催し、午前中に研究報告10題、実践報告８題を３会場で、示説６題を１会場に分かれて発表を行いました。午後は基調講演・シンポジウムを開催し、専門職や一般市民の方々を合わせ延べ358名の参加がありました。

令和元年の滋賀県看護学会は12月５日（木）に「その人らしさを支える看護のちから～心ゆたかに、元気に、淡海から～」をテーマにして計画をしています。基調講演に、神戸大学の木澤義之先生に承諾を頂き、ACPを中心にお話しいただく調整をしています。

また「看護研究をやってみよう！ 相談会」を昨年10月19日（金）に実施し、13名参加者がありました。「看護研究とは」の講義に聖泉大学看護学部の間文彦先生にお越しいただき、学会委員で受講生が作成した研究計画書へのアドバイスを行いました。

2019年度日本看護協会通常総会 参加報告

代議員 中井 純子（公立甲賀病院） ／ 代議員 大木 あかね（守山市役所）

去る令和元年６月６日、日本看護協会通常総会が北海道で初となる函館に於いて、代議員749名を含む2,481名の参加によって開催されました。北海道看護協会長、北海道知事の挨拶では、昨年の胆振東部地震に対する各地からの災害支援について、感謝の言葉が伝えられました。

福井会長の開会の挨拶では、「昨年度の働き方関連法案に基づき年休取得の義務づけや勤務間インターバル確保、労働時間管理のあり方を見直して、全ての職場に適応する必要があること。そのため生産性の向上と効率化を図り、必要な人に必要な時に医療を提供するため、看護師が自立して健康で働き続けられる環境づくりを進めていく。また、看護師教育のあり方として、実践能力を養うためにも看護師の基礎教育の拡充に向け事業を進めていく。今後、看護の専門職として状況に応じて変わっていくこと、変わらなければならないこと、変わってはならないことを見極め施策を推進していく。今、看護にはあらゆる場のあらゆる人を対象として良質な看護を提供することが求められている。地域包括システムの構築・推進により、多様な場で看護師が活躍し連携していくことで人々は包括的に切れ目のないケアを受けることができ、その人の尊厳を守りつつ生活できることを目指し、施策に取り組むこと」を提言されました。

2020年はナイチンゲール生誕200年となり、また日本看護協会に於いても設立30周年の年であり、「Nursing Now」と称しキャンペーンへの取り組みが実施されます。本キャンペーンは、看護師が一層活躍し人々の健康に貢献するために、看護職が適切に評価され、保健医療政策に影響を及ぼすことができる環境を整えることを目指すためであり、看護師がもつ可能性を最大限に活用できるように「看護の力で健康な社会を」をスローガンに推進する方針が示されました。最後に会長の「Nursing Now」の呼びかけに対し、出席者は皆賛同し胸にNursing Nowのバッジを付ける様子がみられました。

今年度の名誉会員の表彰と日本看護協会長賞は141名が受賞され滋賀県より２名の方が表彰されました。会長及び副会長、理事の選任等についての議決事項については滞りなく進行し役員50名が選任されました。

午後からは報告事項として、報告事項①「2018年度（平成30年度）事業報告」報告事項②「2018年度（平成30年度）決算報告及び監査報告」および報告事項③「2019年度重点政策・重点事業並びに事業計画」、報告事項④「2019年度資金収支予算及び収支予算」の報告がなされました。

2019年度の重点施策は“1看護基礎教育制度改革の推進”、“2地域包括ケアにおける看護提供体制の構築”、“3看護職の働き方改革の推進”、“4看護職の役割拡大の推進と人材育成”の４つとして、2018年度（平成30年度）の重点施策を踏襲することとされました。これらは日本看護協会の使命である「看護の質の向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を前提とするなか、2025年を見据えた「看護の将来ビジョン」を実現するための看護政策として立てられたものです。

一方、目下、2025年を目指した様々な施策が推進されていますが、高齢人口がピークアウトする2040年過ぎには医療の需要量と構造の変化が想定されているため、これらの状況を見越して、中長期的な視点で看護が的確に役割を果たしていくための看護職の働き方や看護の提供体制とのあり方を重点政策・事業とは別に検討を進めていくこととされました。

今回総会に出席させていただき、これから求められる看護は、少子高齢化や疾病構造の変化などの社会保障制度改革等の社会情勢の変化等に対応した「あらゆる場で、あらゆる人に対する良質な看護の提供」として、多様性のある看護であることの認識を新たにしました。これらの多様性のある看護を提供するためには、それぞれの職種で個々がスキルを積み上げ、研鑽するとともに、保健・医療・福祉をつなぎ、「医療・ケア・生活が一体化した地域ケアシステム」の構築に向けて、看護職が一丸となって取組を進めていく必要性があると強く感じました。

医療の安全確保についてお聞きしました!

滋賀県看護協会・医療安全推進委員会では、滋賀県看護協会の重点課題の1つ「地域包括ケアを支える看護の機能強化」を見据え、2017年度から「あらゆる場で医療の安全確保」をめざして以下の活動を進めています。

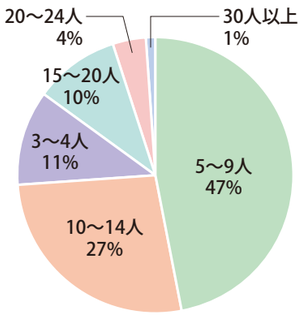
❶地域包括ケアを支える看護職の支援、中でも訪問看護ステーション（医療ケアの必要な中重度の利用者の増加、安全に関わる現状のデータが少ない）の現状の把握

❷地域包括ケアを支える看護師のニーズに沿った安全確保のための支援（事故分析・対策の標準化・安全情報の提供・教育等）

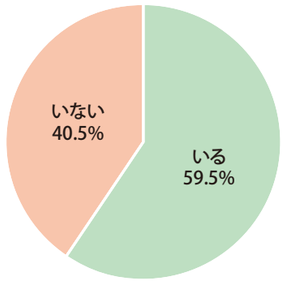
❸地域包括ケアを支える看護の機能強化（地域の特性に応じた支部活動の強化・多様な利用者への訪問看護力強化・医療的ケアの必要な利用者への実践力向上・訪問看護師のクリニカルラダーの活用によりOJTの推進・地域包括ケアシステム構築に対応する看護職の支援）

今回は、2017年度に行った県内の訪問看護ステーション（＊以下「ステーション」と略す）100施設中74施設から頂いた安全確保の実態調査の結果を報告します。データは、地域包括ケアを支える看護職の現状や課題を知り、あらゆる場で看護の質向上につながるように皆様に提供させていただきました。また、日々の連携場面での情報共有にもお役立て頂けると幸いです。

①回答施設の構成人数別施設状況



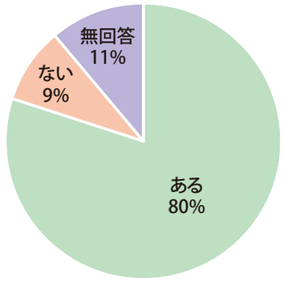
②医療安全に関する担当者の有無



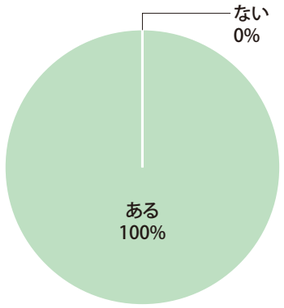
回答いただいたステーションは、施設看護師数が平均7.4人で5割以上が小規模施設でした。

少人数の体制でも「全体施設80%が医療安全確保に関するマニュアルの設置」「インシデント報告の体制が100%整えられている」「56%の施設がインシデント原因分析をし、39%の施設が情報共有して再発を防止している」等、適切に安全確保の整備されている現状が見えました。

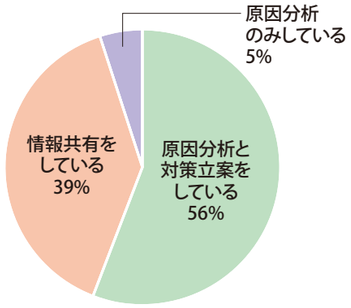
③医療安全確保に関するマニュアルの有無



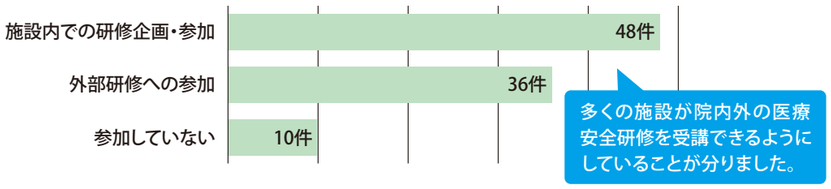
④インシデントに関する報告体制の有無



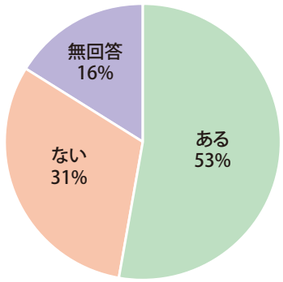
⑤報告後の対応について



⑥職員の医療安全に関する研修について（重複回答）

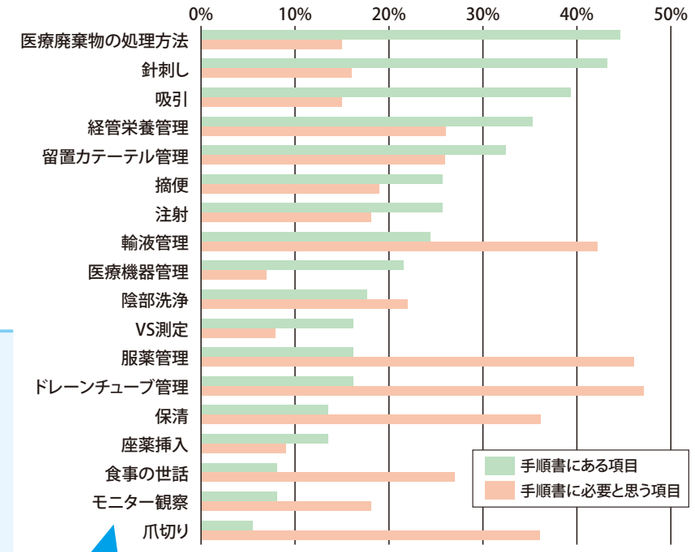


⑦安全な訪問看護サービスを提供するための手順書の有無



看護の手順書は、「必要とされる項目」と「作成されている項目」が一致していないことがわかりました。訪問看護では利用者のニーズや看護に必要な物品も多種多様です。また実際、現場はひとりで訪問されることもあり、個々の看護師の経験によりリスクを予測しながら安全な実施を迫られる側面があります。そのため、安全な看護を行うための手順やそれらに関する安全対策情報は重要です。

⑧手順書が作成されている項目と必要と思う項目の対比表

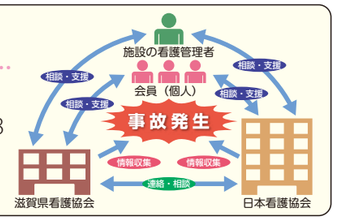


連携される医療機関の皆様、患者さんを引き継ぐときには、安全対策を含めて手技の手順等、情報提供をよろしくお願いします。

医療安全推進委員会では、訪問看護の場で発生するインシデントの現状等、資料や文献がなくまだまだ把握しきれていません。訪問看護に従事されている皆様からの情報もいただくことにより、まずは、情報の集約を行うことも大切かと考えています。引き続き、「あらゆる場で医療の安全確保」のために、訪問看護師の皆様・連携をすすめられている看護職の皆様と共に意見交換をしながら、互いの専門性を活かし医療・看護・介護の場面での安全確保に向けて考え、支援していきたいと思っております。

医療安全相談窓口

- ●受付時間：９時30分～16時（平日のみ）
- ●場　　所：滋賀県看護研修センター内 TEL.077-564-6468 / FAX.077-562-8998
- ●担　　当：看護協会長・常務理事・医療安全推進委員（適宜）
- ●方　　法：電話相談・来訪相談・FAX相談



職能委員会 活動報告

保健師職能委員会

委員長　小林 寿子

令和元年度の保健師職能委員のメンバーです

保健師職能委員会は、８人のメンバーが小川副会長とともに活動しています。

委員会では、平成25年度に作成された「滋賀県保健師活動指針」をもとに、『地域に責任をもつ保健師活動（地区活動）を実践しよう』をテーマに、取り組みを行っています。

「保健師のキャリア形成推進」については、新任研修、中堅期コンサル研修等の支援を通して、現場の声を吸い上げ、今後のキャリアラダーと研修のあり方についても意見交換を行いました。

「統括保健師の役割推進」については、県内の統括保健師会議・研修会を通して、統括の立場から、地区担当制をどう進めるかについて意見交換を行いました。

「全世代型地域包括ケアシステム構築推進」については、保健師職能集会において、保健師活動指針に基づく地区活動の実践について活動の情報交換を行いました。

保健師に求められる役割は、多岐にわたり、事業も増大していますが、縦割りとなりがちな業務を、「地区担当を中心とした保健師活動（地区活動）」に原点回帰することにより、滋賀県の保健師活動のめざす姿「地域をみる・つなぐ・動かす、地域に責任をもつ保健師活動」に向けて取り組んでいきたいと思います。

ナースセンターだより

受講生の声 Vol.5

研修受講後、施設看護師として日々頑張っています。

K.Oさん

私は子供の頃から看護師になるのが夢でした。高校の衛生看護科を経て看護専門学校を卒業し、二十歳で看護師免許を取得しました。そして総合病院に就職し、内科病棟・外科混合病棟（外科・整形外科・泌尿器科・耳鼻科・眼科）を5年半経験しました。それから地方の個人病院で2年勤務し結婚を期に退職しました。

4人の子供に恵まれ、子育てに奮闘し気が付けば20年経っていました。子育てが落ち着くと、再び子供の頃からの夢であった看護師として働きたいという思いが強くなっていきました。しかし20年というブランクは長すぎるし、就職先もあるのかと不安に思いながらリスタートナースサポート研修を受講しました。

研修中は不安に思うこともあったのですが、不安よりも再び看護の勉強ができることの方が嬉しくてとても充実した研修期間でした。研修後すぐに看護協会より紹介して頂いた特別養護老人ホームに就職が決まりました。

施設にはたくさんの利用者さんがおられ、個々の情報を覚えるのにとても苦労しています。また利用者さんが病院受診するか否かの判断をしないといけない時など改めて自分自身の知識・経験不足を痛感し、落ち込むこともあります。そんな時は職場の上司に相談しアドバイスを得たり、職場の方からも外部の勉強会を進めてもらったりしています。

これからも勉強の毎日ですが、再び看護師として働ける喜びを噛み締めながら日々頑張っています。

これからの予定

看護職員就職説明会

参加無料・託児無料
《入退場自由です》

8月6日㊋ 13:30～16:00

滋賀県立文化産業交流会館（JR米原駅西口より徒歩7分）

滋賀県内の求人施設から就職の説明が受けられます。保健師・助産師・看護師・准看護師の資格をお持ちの方、看護学生の方、就職をお考えの皆様、是非ご参加ください。

●訪問看護、介護福祉、看護のお仕事相談コーナー　●ハンドマッサージコーナー

看護学生就業ガイダンス交流会

8月21日㊌ 13:30～16:30 ／ 滋賀県看護研修センター

様々な職場で働く看護師さんに経験談を聞き、学生さん同士の情報交換の場として、卒業後に滋賀県内で働くためのキャリアデザイン構築に向けての支援をします。

ワーク・ライフ・バランス研修会

9月21日㊏ 13:30～16:30

滋賀県看護研修センター

「ヘルシーワークプレイスを目指して」をテーマに、日本看護協会 熊谷雅美 常務理事による講義を予定しています。看護管理者の皆様、是非ご参加ください。

こころの相談

今年度は6月から看護研修センターで月2回、彦根サテライトで月1回相談を行っています。看護職員の皆様、看護学生さんや管理者の方も是非ご相談ください。

日程はホームページまたはナースセンターへお問い合わせください。

開催しました

新人看護職員交流会

6 月18日、19日、21日、26日、27日の 5 日間にわたり、病院に就職 1 年目の看護職の交流会を開催しました。合計約620名の方が参加され、ワールドカフェ形式のグループワークで、現在の自分の思いや他施設の同期の思いを共有することができました。

SHIGA! はたさぽ通信

就業コーディネーター｜古川 純子

みなさんこんにちは。

ナースセンターでは、年3回（5月・9月・1月）復職支援のための研修を行っています。昨年度まで、訪問看護ステーション・介護福祉施設に再就職を希望する方が対象でしたが、今年度から、病院等の医療機関への再就職希望者にも対象を拡大し実施しています。

第2回リスタートナースサポート研修は、彦根市くすのきセンターで9月2日から開催予定です。現在未就業の方で、再就職したいが医療知識や看護技術に不安のある方、是非リスタートナースサポート研修の受講をお勧めします。

今回は、5月に開催しました第1回リスタートナースサポート研修を受講された方の『**受講動機**』をご紹介します。（一部抜粋）

臨床をしばらく離れていたので、病院に戻る不安がありましたが、内容が充実しており最新の知識を是非勉強したい。

看護職への復帰に向けて、業務実施に必要な知識や技術を学び習得するため。

こどもの手も少し離れ、再就職したいが、離職期間が長く不安もあるため研修を受けたいと思い申し込みました。

下のこどもが8ヶ月になり仕事が始められたらと思うようになりました。かなりのブランクがあるのと小さいこどもがいるので短時間勤務から復帰したいと思いました。不安もありますが、子育てと両立できたらと考えています。

臨床経験が少なく、育休などでしばらく現場から離れていることもあり、再就職に不安がある。実習があると聞き、少し勉強をしなおして自信をつけたい。

再就職における知識、看護技術取得のため。

お問合せ先
●滋賀県ナースセンター TEL.077-564-9494 ／ FAX.077-562-8998
●彦根サテライト TEL.0749-30-1235 ／ FAX.0749-30-1233
●E-mail：shiga@nurse-center.net

詳細はホームページをご覧ください